

笑顔で会える学校

豊能町立吉川中学校 学校だより



令和4年12月13日

後期生徒会による 「あいさつ運動」はじまる！

先週の火曜日(6日)の朝から、後期生徒会役員による「あいさつ運動」が始まりました。みんなに朝から元気にあいさつをしてもらいたいという思いで、寒い中ですが元気な声で「おはようございます」と声をかけてくれています。また、あわせて生徒会役員では、生徒玄関でアルコールの入った噴霧器をもって消毒もしてくれています。登校してきたら、校舎に入る前に各自で消毒して入ることになっていたのですが、最近忘れる人もいたので、「あいさつ運動」と合わせて消毒もやってくれています。そして、「赤い羽根共同募金」の呼びかけも「あいさつ運動」と合わせてやってくれています。朝から多くの生徒が募金をしてきていました。後期の生徒会役員も積極的に活動を始めてくれており、その活動内容等を書いた生徒会通信『SMILE』も、校門横の掲示板に掲載しています！



授業公開・取組報告会を行いました！

先々週の金曜日(12月2日)に、本校が受けている大阪府教育庁「スクールエンパワメント推進事業」の公開授業並びに取組報告会を行いました。

公開授業は5時間目に実施しました。全クラスの授業を公開しましたが、町内の小中学校の先生方も多く参観に来てくださり、うれしいことに寝屋川市や豊中市からも授業参観並びに取組報告会に参加いただきました。

吉川中学校では、教員の授業力向上をめざして、教員を6つのグループに分けて、グループごとに日ごろから授業を見合い、今回の公開授業に向けても、授業指導案の作成や準備を進めてきました。このグループに分けての取組は昨年度から行っており、教科の枠を超え、生徒にとって「わかる授業」の創造に向けて励んでいます。今回は、その成果としての授



業を外部の先生方にも見ていただき、取組みの報告をさせていただきました。参加いただいた先生方からも、多くのご意見をいただき、今後に生かしていけそうで、さらに意欲が高まりました。「教科の壁を越えた、いい取り組みですね」や「若い先生が多くて、活気があっていいですね」などの感想もいただきました。

「わかる授業」づくりに向けては、まだまだ課題も多いのですが、今後も「わかる授業」づくりに向けて、教職員全員で努力していきたいと思えます。



1、2年生はとよのチャレンジ頑張りました 3年生は球技大会で楽しみました



先週は火曜日に「とよのチャレンジ」があり、1、2年生は5教科の学力テストに挑みました。これは豊能町が単独で行っている学力調査で、小学校1年生から中学校2年生までが受験して、毎年の学力面での成長を見ていくものです。中学3年生は、春に全国学力学習状況調査を受けていることもあり、今回のとよのチャレンジは対象外でしたが、3年生もここまで定期テストに実力テストとテスト続きでしたので、1、2年生がとよのチャレンジを受験した日に、体育館で2時間ほどの学年レクレーションで楽しい時間を過ごしました。

展示週間始まっています

12月7日(水)から今年度の展示週間が始まっています。展示週間は12月19日(月)の期末懇談最終日まで行っています。いろいろな教科や委員会での作成した作品等を校内の各教室や廊下等に展示しています。



互いに頑張った作品がならぶ校内は、以前にも増して活気が感じられます。子どもたちの作品がいたるところに掲示され、並べられている校内はいつも以上に明るく感じられ、温かみを感じます。保護者のみなさんも、期末懇談でお越しの際には、ぜひお子様たちの作品を見ていってください。楽しみにしててください。

「校長室から出題です」

HP
アクセスコード

〔スタンプ45個達成者〕

〇年〇組 〇〇 〇〇 さん
 〇〇 〇〇 先生